

例会予定

- 3月5日(火)「日本の香文化」
ゲスト…香十松山店店主 橋本 典子氏
- 3月12日(火)「日本生命の現状」
伊藤慎一郎会員
- 3月19日(火)「アメリカ・ルイジアナ州での1年間
～ロータリー国際親善奨学生として～」
ゲスト…2011-12年度ロータリー財団国際親善奨学生
久松 定智氏
- 3月26日(火)「茶釜の歴史」
ゲスト…御釜師六代釜彦 佐々木彦兵衛氏



2012～2013年度国際ロータリーのテーマ

奉仕を通じて 平和を

2012～2013年度
国際ロータリー会長
田中 作次

巻頭メッセージ

副会長として

副会長 清 田 明 弘

副会長の清田です。副会長として玉置会長を補佐する役目ではございますが、私自身、十分に補佐できているかどうかはわかりかねます。特に、玉置会長がご欠席の時に、私も欠席ということが重なり、濱本SAA、林元会長に大変ご迷惑をお掛けいたしました。誠に恐縮いたしております。

さて、本年度の重要な事業である、クラブ創立75周年記念事業が皆様のご協力により無事終了することができました。記念すべき年度の会長を松山の顔でもある、玉置会長に務めていただいたことで、私の役目の一つは終了したと存じております。記念誌発行が残っておりますが、三原さんにご苦勞をおかけしております。他クラブにも参考となる記念誌が出来上がることを楽しみにしております。

また、濱本SAAが地区のガバナー補佐という重職を担われ、松山クラブがIM開催という、これも大きな事業を担当することになりました。開催にあたっては会場準備等、これまた担当の会員にお世話になりました。いずれも、会員各位のご協力のおかげと感謝しております。

ところで、私、山内建さんのご紹介で平成元年に入会し、既に25年が経過しました。あっという間の出来事で、山内さんとお亡くなりになられた梶浦PGのお二人が入会前の心構え、ということで当方の事務所に訪ねて頂き、ロータリークラブの概略をお話し頂いたことが昨日のように思えます。昨年、還暦を迎えました。健康だけが取り柄ですが、唯一の取り柄が無くなることの無いよう、ストレス発散に努めてまいりたいと思います。

いよいよ、新年度が目前にやってきました。おっとりしてはおられず、準備も必要となります。新年度のそれぞれのお役目も決めさせていただいております。高知での地区協議会もごさいます。新年度もご迷惑をおかけすることになろうかと思っておりますが、二神新幹事のもと、伝統を重んじて頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

例会記録

第3147回例会 2013年2月5日(火)

出席会員 73(66)名中55名 出席率75.34%
前回訂正出席率82.19%

欠席会員 18名 五味、羽牟、市川、伊藤、菊池、
河内、御木、三原、宮内、三好、岡崎、大塚、
関(啓)、高岡、田中、浦岡、矢野(中住)

ゲスト 1名 濱見 原
(愛媛県立中央病院救命救急センター長)

ビジター 2名 則内 健司(京都モーニングRC)
徳丸 謙一(高松RC)

ニコニコ箱

玉置 泰 濱見先生、卓話楽しみにしています。

亀井 義弘 先般南海放送テレビで“青森県と愛媛県のバトル”が放映されましたが、東京出張で見逃しました。河田社長よりそのDVDを頂きました。ありがとうございます。

濱本 道夫 2/16 I.M. よろしく願い致します。

菅井 久勝 2月10日(日)の愛媛マラソンに出られる三原会員、白塚会員、加藤会員、永木会員その他の方々、頑張ってください。応援しております。

林 純之介 河豚の会を呼びかけておきながら私が欠席せざるを得なくなり、ご迷惑をおかけしました。義母が急逝したためです。ご容赦下さい。

佐々木 淳 先週は林さんありがとうございました。つたない代役幹事で皆様、申し訳ありませんでした。

清田 明弘 •林さんにお世話になりました。
•上甲さん元気ですか。

(なんとなくニコニコ) 北村、棟方、小川、吉川、
米山

早 退 土居、河田(よろしく願います)、児玉(聡)、西野、山本(泰)

第3148回例会 2013年2月12日(火)

出席会員 73(66)名中52名 出席率71.23%
前回訂正出席率79.45%

欠席会員 21名 安保、土居、五味、林、石橋、
市川、伊藤、勝見、河田、菊池、河内、児
玉(聡)、児玉(義)、御木、水口、三好、大
塚、清水、白石(省)、高橋、田中

ゲスト 2名 于 英英(米山記念奨学生)
村上 修三(今治RC)

ニコニコ箱

村上 修三 米山委員会アワーにお呼び頂き、
有難うございます。宜しく願
います。

玉置 泰 于英英さん、ようこそ!!

濱本 道夫 2月16日のI.M. よろしく願

申し上げます。

棟方 信彦 I.M. 道案内奉仕失礼します。

加藤 崇 愛媛マラソン、無事完走しました。
関係者や応援して下さいの皆様
に感謝しています。ありがとうございます。

三原 英人 愛媛マラソン、何とか完走でき
ました。応援いただいた多くの皆
様に感謝します。

永木 昭彦 愛媛マラソン楽しかったです。関
係各社様、ボランティアや応援の
皆様ありがとうございます。

白塚 重典 愛媛マラソン、完走しました。

清田 明弘 愛媛マラソン、沿道で応援しまし

たが、スタート直後の為、人が沢山いて白塚さんと加藤さんには手を振りました。

佐々木 淳 白塚さん、永木さん、加藤さん、三原さん、本当にお疲れ様でした。

宮内 義憲 (会員誕生祝)

飯尾 寛治 (創業記念祝)

(なんとなくニコニコ) 米山

早 退 長尾 (申し訳ありません。三連休は初めて北海道のニセコでスキーと札幌の雪まつりを体験してきました。遊びほうけています。仕事も頑張ります)、和田 (愛媛マラソンにご参加された会員の皆さん、お疲れ様でした。私はJAバンクとして先着4,000名のランナーの方に「おにぎり」を配りました)、原田、泉川、北村、西野、関(啓)

卓 話 「日中の親族呼称の比較について」

米山記念奨学生 于 英英 氏

家族の間でのそれぞれの呼び方はその国の文化、歴史の違い、生活習慣により、お互い理解しにくいことがたくさんあると思います。私は来日して、日中の違いを感じたことを一部発表したいと思います。

血縁関係を重視する国だと言われています。日本も昔は同じような考え方だったと聞いています。中国では、親子、夫婦、兄弟など、家族を中心に血縁の濃淡によって、親疎を区別する

傾向が強いと思います。特に、孔子の生まれたところ山東省です。具体的に例を挙げてみます。

「イトコ」という単語があります。その単語は中国の人から見ると、漠然とした感じがします。それは父方か母方か、及び性別、年齢の上下が中国では明確に伝えられます。たとえば、父方だったら、「堂」という字が付き、母方だったら、「表」という字が付きます。私は日本人と会話するとき、「イトコ」という言葉を聞くことがあります。そのとき必ず「父方ですか、母方ですか」とよく聞き直します。日本の場合は父方か母方かはあまり関係ないようです。また「おじいさん」「おばあさん」「おじさん」「おばさん」この四つの単語は長音によって年齢と男女がわかります。でも父方か母方か区別していません。中国ではそれぞれ違います。たとえば、おじいさん-父方(爺爺)と言い、母方(外公、姥爺)と言います。日本ではそれを区別するためお名前を入れて呼びます。

以上の例では、中国の人は家族などの血縁を明確にしていると思います。

日本にも「親孝行」という言葉があります。昔の日本人が大切にしていた家族、血縁関係も重視しました。これからの少子高齢化時代がより住みやすい社会になることを願っています。親と子供はお互いに「便りが無いのは元気のしるし」という考えを心の中にしまっ、もっとコミュニケーションをしたほうが良いと思います。

第3149回例会 2013年2月19日(火)

出席会員 73(66)名中58名 出席率81.69%
前回訂正出席率87.67%

欠席会員 15名 土居、泉川、市川、加藤、児玉(聡)、御木、大塚、小川、小野、白塚、関(啓)、田中、浦岡(中住、関(宏))

ニコニコ箱

佐藤 昭美 16日のI.M.で「基調講演」の機会を与えていただき、うれしく思いました。濱本ガバナー補佐、玉置会長そして深見会員に感謝致します。講演の内容について90点を目指したつもりですが、気力と

例会記録

体力の衰えから70点止まりかなと思っております。会員の皆様には色々とお世話になりました。

深見 邦芳 松山ロータリークラブ会員の皆様のご奉仕により、インターシティ・ミーティングが無事終了いたしました。雇われ委員長として、心より感謝申し上げます。

濱本 道夫 2/16 I. M. 大変お世話になりました。

玉置 泰 日曜日のI. M. お疲れ様でした。有難うございます。

二神 良昌 I. M. ご協力有難うございました。

石橋 和典 I. M. お疲れ様でした。親睦委員会の皆様、交通誘導ありがとうございます。白石さん、卓話楽しみにしております。

清田 明弘 I. M. 大変お疲れ様でした。

結城 旬 I. M. お疲れ様でした。

米山 徹太 二神さん、高橋さん、先日はお世話になりました。

白石 恒二 卓話がんばります！

羽牟 正一 白石さん、卓話楽しみにしています。

平原 立志 白石恒二さん、卓話楽しみにしています。

兼平 泰之 白石さん、卓話よろしくお願ひします。

河田 正道 白石さんの卓話、楽しみにしています。

宮内 義憲 白石さん、卓話楽しみにしています。

西野 佳和 白石さん、本日の卓話楽しみにしております。

渡部 浩三 白石さん、卓話楽しみにしています。5人目の孫が出来ました。

(なんとなくニコニコ) 大森

早退 五味((会員誕生祝)本日、誕生祝の記念品をいただきました。有難うございました。I. M. 皆様お疲れ様でした)、原田、伊藤(会社行事で早退します。申し訳ございません)、三原、棟方、佐々木(先日のI. M. 本当にお疲れ様でした。佐藤

先生、深見さん、そして濱本さん、勉強になりました)

卓話 「バスに揺られて八十八ヶ所順拝」

白石 恒二 会員

四国88ヶ所順拝バス運行60年を迎え、順拝バス第1号のパイオニアたちの話をする。

昭和26年、伊予鉄道が貸切自動車の営業を開始。当時の係長と係員が四国遍路の運行を発案。札所や遍路道に詳しい住職にも協力を得て、プランが完成する。

昭和28年、全国初めての第1号順拝バスは伊予鉄本社を出発。険しい自然に行く手を阻まれ、乗務員も添乗員も不慣れなこともあり、乗客の不安も疲労も募る。2日目の夜に参加者からの不満が噴出。このままでは運行が危うい。札所の住職に助けを請う。住職は参拝者を集め、丁寧に説得する。「ご苦労さまでした、皆さんがつらく苦しい思いをするのは、はじめての旅だから当たり前です。それが先達の務めであり、御大師様に仕える道でもあります。」しばらくすると黙って住職に向き合っていた参拝者の心が少しずつ開き始めた。そのとき、一人がいった。「そうだ、せっかく思いついたお四国参りじゃないか。和尚さんの言うとおりで。」「そうだそうだ。」無事、順拝の継続が決定。

その後も順拝旅行は紆余曲折があった。しかし、旅の途中のたくさんの人の協力、「接待」という心温まるおもてなし、四国の険しくも美しい自然に心癒されながら、無事愛媛にもどる。予定より1日日程を延ばしながらも全員でゴールできた。

第1号車の運行は当時の食料事情、道路、電話など今では考えられないような時代。乗客の難渋、乗務員・添乗員の苦労は想像に余りあるような中で、千余年の昔の大師の難儀を偲びつつ四国路に記念すべき足跡を残した。「同行二人」遍路では常に弘法大師が側にいて、その守りを受けている。我々も乗客が安全・安心な祈りの旅ができるよう、また「接待」のこころ、四国の美しい自然を守っていけるよう今後も努めていきたい。

第3150回例会 2013年2月26日(火)

出席会員 73(66)名中50名 出席率68.49%
 前回訂正出席率84.93%

欠席会員 23名 安保、五味、原田、市川、伊藤、勝見、御木、三原、三好、棟方、諸橋、小川、小野、佐々木、佐野、清水、白石(恒)、白石(省)、関(啓)、矢野、山本(泰)、横山、吉川

ニコニコ箱

- 菊池 三春 本日の卓話を務めさせていただきます。拙い話になると思いますが、よろしくお祈りします。
- 羽牟 正一 菊池さん、卓話楽しみにしております。
- 林 純之介 菊池さん、随分金のかかった大使の名刺ですね。お話たのしみにしています。
- 泉川 孝三 菊池様、卓話楽しみにしています。
- 兼平 泰之 菊池さんの卓話を楽しみにしています。
- 河田 正道 菊池さんの卓話を楽しみにしています。
- 永木 昭彦 菊池さん、本日の卓話楽しみです。
- 玉置 泰 2月が終わったら残り4か月、よろしくお祈りします。
- 北村 一明 白塚さん、土曜日の「大人の遠足」楽しく美味しく勉強になりました。
- 水口 義継 山内会員へ、珍しい置物を頂きありがとうございます。お店で大事に使わせてもらいます。
- 関 宏康 我が社、SPCが発行した「ランチパスポート」「スイーツパスポート」が大好評です。
- 長尾 芳光 パターリップスが治らず、ゴルフでも“ハウシ”の精神が養われています。
- 濱本 道夫 高知のPETSよろしく。
- 加藤 崇 バッジを忘れました。

(なんとなくニコニコ) 大塚、米山

卓話 「百万石の文化遺産～食編～」

菊池 三春 会員

卓話で、お話しした内容とは別に、「食」について綴りたいと思う。

最初に挙げられるのは、当然ではあるが、海産物。日本海の荒波に鍛えられた、その旨さは、瀬戸内海のそれと比較しても、まったく味劣りしない。特に、ズワイガニ(地元では、加能ガニと呼ばれる)の雌は、「香箱ガニ」と呼ばれ、価格も手頃なため、11月～3月までの解禁時期には、金沢市内のどんなお店でも、気軽に食される。また、春から夏にかけて獲れる「ガスエビ」は、直ぐに色が変わってしまうため、地元でしか流通しない貴重なエビらしい。味は甘エビ以上に甘い。それと忘れてはいけないのが、「ノドグロ(正式にはアカムツ)」。20センチを超える大型の一夜干しは、脂がのって最高に旨い。うちの三女は、ノドグロが好物となってしまう、一時その他の魚を一切食べなくなってしまった。

B級系もいくつか、ご紹介しておきたい。筆頭格は、「金沢カレー」。こってりした独特のルーで、つけ合せのキャベツの千切りと一緒に、フォークで食す。一般的なカレーしか知らなかった私には衝撃的なカレーであった。また、同ジャンルの「ハントライス」、ケチャップで味付けしたバターライスに、半熟玉子と白身魚フライを乗せ、タルタルソースをかける。なんとも豪華な一品だ。福井の「ソースカツ丼」も忘れ難い。そして最後に、金沢市民のソウルフード「8番らーめん」、国道8号にお店を出されたのが、名前の由来らしい。ナルトの柄は、もちろん8である。結果的に、B級グルメが中心だ。

これから出会える、四国・愛媛の食を、存分に楽しみたいと思う。

理事会報告

平成25年2月度理事会決議事項

2月5日(火)

- ① 「ロータリアン配偶者、パートナー奉仕功
労賞」推薦の件 否決。

クラブニュース

2月のお祝い

誕生祝 以下2名 五味(12日)、宮内(15日)
結婚祝 以下3名 中住(4日)、市川(13日)、河
内(22日)
創業祝 以下4名 高橋(1日)、田中(1日)、
飯尾(10日)、清田(20日)

配付物

1. ガバナー月信
1. 会報12月号
1. 近隣ロータリークラブ例会予定表

2月中の出席報告

例会日	区分	会員数	出席会員数	欠席会員数	当日出席率	マークアップ数	前回訂正出席率	ビジター数
5日		73(66)	55	18	75.34%	5	82.19%	2
12日		73(66)	52	21	71.23%	6	79.45%	0
19日		73(66)	58	15	81.69%	6	87.67%	0
26日		73(66)	50	23	68.49%	12	84.93%	0
平均		73(66)	53.8	19.3	74.19%	7.3	83.56%	0.5

ご意見・ご要望があればお寄せください。

ホームページ URL <http://www.matsuyama-rotary.jp/>